

1年次生で「出会いのレッスン」を実施しました。

4月12日（水）午前中、1年次生がクラスごとに1時間（55分）ずつ、総合実践室で「**出会いのレッスン**」を実施しました。講師は、本校のスクールカウンセラーである稲垣先生でした。生徒に配付されたプリントには下記のような記載がありました。

<今日のねらい> お互いのことをよく知って、仲良くなる**きっかけ作り**をしてみましょう
<今日のワーク>

- ①『**バースデー・チェーン**』……相手の目を見て伝え合う「**アイコンタクト**」を大切にしてみましょう
- ②『**お互いを知り合おう**』……心の扉を開きあい、友達の話をも丁寧に**心を傾けて**聞いてみましょう

<心構え>

- ★話をするとき……・話したくないことを無理に話す必要はありません。
・心の扉をちょっと開けて、**素直な気持ち**で話してみましょう。
- ★話を聴くとき……・**関心を持って**心を傾けて聴き、**丁寧に**受けとめてみましょう。

1時間目の**1Bの様子**を見学しました。まさに「**構成的グループエンカウンター**」の実践でした。本校では、**非常に多くの小学校**から入学者がいます。今年の新入生160名の**出身小学校の数**は、**91校**でした。同じ小学校からの入学者は自分一人だけという場合もあると思います。よって、入学当初に、このような企画を実施することは、とてもいいことだと思います。生徒たちは、すぐに楽しく**グループワーク**をしていました。

本校では、2015年度から「**アクティブ・ラーニング**」を推進しています。私は「**アクティブ・ラーニング**」の基盤となるのは「**リスペクト (respect)**」だと考えています。「**リスペクト**」とは「**敬意を払う**」「**尊敬する**」という意味です。本日の企画は、その「**リスペクト**」を醸成するいいきっかけになったと思います。本日の体験が、これからの授業における「**アクティブ・ラーニング**」の活性化につながっていくことでしょう(^_^)。

